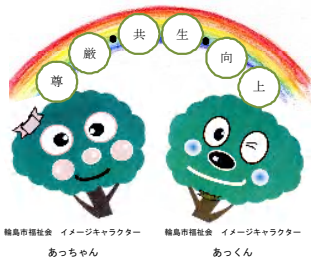
〒929-2378　輪島市三井町小泉上野 2 番地☎(0786)26-1661
特別養護老人ホーム,短期入所センター,デイサービスセンター,訪問介護センター,居宅介護支援,在宅介護支援センター,配食サービス,筋力向上トレーニング

〒928-0062　輪島市堀町 9 字 25 番地☎(0768)23-4165
認知症対応型通所介護,元気デイ,在宅介護支援センター,訪問入浴センター
しせつの窓口(輪島市宅田町)

秋の味覚　柿の皮むき

希望される方を中心に干し柿づくりに柿の皮むきをしてもらいました。皆さん集中しながら楽しんで作業を行っていました。干し柿ができるのが楽しみですね。



新米の贈り物

はざ干しのコシヒカリを輪島市立三井小学校からいただきました。小学生の皆さんありがとうございました。

2017　あての森　三井の里山文化展

11 月 4 日(土)09:00～16:00　11 月 5 日(日)09:00～15:00　旧三井中学校にて
主催：三井地区文化同好会・三井公民館
あての木園からも入居者及び利用者の作品を出展、社会福祉法人輪島市福祉会の地域貢献として『出張しせつの窓口』の開設や無料送迎サービスの運行、車いすやスロープの貸出の協力を行いました。

木造建築の旧三井中学校での初めての文化展で大勢の方が見学に来られ、文化展は大成功でした。

地域の皆さんと一緒になって作り上げた文化展でしたので、今後益々この文化展が盛り上がるようになればと思います。また、地域の方と一緒になり地域が盛り上がるように社会福祉法人として協力をしてきたいと思います。(2 頁の写真参照)

三井の里山文化展

出張　しせつの窓口

ショッピングセンターファミィで行っているしせつの窓口が出張相談を行いました。
実施結果は以下のとおりです。

11 月４日
　相談　１件　来客　５人
11 月５日
　相談　１件　来客　５人
ご来店ありがとうございました。

日本航空高等学校石川から感謝状と記念品
第 99 回全国高等学校野球選手権大会出場記念

2017 あての木園作品展覧会

11 月 14 日(火曜日)～11 月 19 日(日曜日)8:30～17:30　あての木園正面玄関ホール他
生花、書道、手工芸等の作品を展示します。(個人作品・共同作品)

市立輪島病院との合同研修会

11 月 6 日(月)午後 7 時～午後 8 時
市立輪島病院会議室にて
主催：わじまケアネット連絡協議会　施設部会
研修テーマ：市立輪島病院と施設の連携
事例提供
　特別養護老人ホーム輪島荘
　　入居者の施設での暮らし
　特別養護老人ホームあての木園
　　胃ろうから経口へ～常食化に向けての取り組み～
　特別養護老人ホーム福祉の杜わじま
　　病院から施設への入所～ＱＯＬの向上を目指して～

　輪島荘はユニットケアの特性を生かし、利用者の意思を尊重した健康管理を通しながら、少しづつ生活意欲を高めていった事例を発表しました。

　あての木園は寺田生活相談員が胃ろう造設された入居者の食べる楽しみを引き出し、身体機能の向上につなげていった事例を発表しました。

　福祉の杜わじまは日常生活の中でのリハビリテーションを通しながら身体機能の向上させ、入居者の思い通りの生活が送れるようになった事例を発表しました。

　医療が必要な入居者が、施設の中で自ら望む生活を送れるようになったことは、施設職員のケアの質の高さを示すもので、医療機関の皆さんにも十分に伝わった研修会となりました。

「新聞を読んで」感想文コンクール　北國新聞社

　北國新聞社が石川県内の小、中、高校生から募集した第１３回「新聞を読んで」感想文コンクールにおいて介護職員の中濟さんの子どもさんが受賞しました。北國新聞　２０１７(平成２９年)１１月９日(木曜日)より

受賞作品を紹介　小学生の部

パンダのあかちゃんのしゃしんをみつけました。せんせいにしんぶんをよんでもらったら、あかちゃんはめすでした。しゃしんをみたら、あかちゃんはだんだんいろがついてきて、とうとう、ほんとうのパンダみたいないろになりました。だんだんいろがかわってきて、ふしぎです。1まいめのときはひつじみたいなかおです。2まいめのときは、あたまがうすいピンクで、からだがすこしむらさきいろでぺちゃんこでよこむいてねて、3まいめは、かおがしろくなっていました。てがちっちゃくてかわいいです。4まいめは、おかあさんパンダのおちちをのんでいます。せんのところがぜんぶうすむらさきだったのに、すこしくろくなっていました。5まいめはかおがすっごくしろかったです。まだからだはうすいピンクいろだけど、かおはすっごくしろかったです。しんぶんのしゃしんはおもしろいです。あかちゃんは、まいにちかわります。うまれてすぐはピンクいろで、だんだんいろがついてきて、しゃしんの5まいめで、とうとう、ほんとうのパンダみたいないろになりました。パンダのきじをえらんでよみました。かわいいとおもったからです。なまえもかんがえました。おとうさんとおかあさんにパンダのことをはなしたら、

あかちゃんのなまえをかんがえたよ

輪島市三井小１年　中濟（なかさい）　莉央音（りおね）

「りおねはかわいくて、せかいいちで、みんなのたからもので、いまでもそうだよ。びょういんでエコーをみたとき、クリオネみたいにかわいいとおもって、おなかのあかちゃんにクリオネちゃんとよんでいたら、りおねちゃんにきまったの。」

と、おしえてくれました。おかあさんは、てんしのようにおよいでいるところがかわいいと、いっていました。あかちゃんがうまれてみんなでなまえをつけるってたのしいんだなあとおもいました。

　クリオネというのはちからがつよくて、てんしみたいで、あおいのとあかいのがいるとあんじさんがおしえてくれました。クリオネをテレビでみました。わたしはクリオネみたいだったんだなあ。とってもふしぎです。おかあさんにおしえたら、

「クリオネをみられたの。よかったね。」

といってくれました。

　わたしはパンダのなまえをかんがえました。ミルクいろでかわいいからミルクちゃんです。パンダはちゅうごくにかえってしまうから、ちゅうごくにいたことのあるまつばらせんせいにちゅうごくごのミルクをおしえてもらって、「ニユウナイ」にきめました。わたしは、パンダのあかちゃんがずっとげんきでいてほしいです。

ご意見やご要望をお寄せ下さい
電話（0768)26-1661　ファックス(0768)26-1751　メール　atenoki@skyblue.ocn.ne.jp